

宮崎日日新聞

2016年1月19日(火)



まもられている

大河内小 2年 黒木女礼直

わたしは、ほけんの安どう南先生をしようかいます。南先生は、これまで6年間学校のほけんの先生をしているそうです。南先生は、わたしたちがびょう気やけがをしたときにちりょうをしてくださいます。

毎日のけんこうかんさつは、南先生が教頭先生や校長先生につたえるそうです。また、毎月ほけんだよりを作ってみんなが作ったおべんとうやいろいろなことをおうちの人につたえています。

わたしは、すごいことをしました。南先生は、毎日のけんさをしているそうです。くすりを少しどうぐに入れて、あんぜんな水かどうかしらべているそうです。わたしたちは、ほんとうに南先生にまもられているんだなと思いました。南先生、これからもよろしくおねがいます。

(椎葉村)